



林間国際法律事務所

# Newsletter

2026

6

NO. 4

本ニュースレターは、日常的に起こりやすい法的トピックを分かりやすくお伝えするとともに、当事務所のことや所属弁護士等についてさせてお伝えいただくことを目的としています。  
気になるトピック・ご質問があれば、ぜひお問い合わせ下さい。



## 今月のひとこと法律メモ

万が一のことがあったとき、  
備えはできていますか？

### 【経営者のための事業承継プラン】

「自分が病気や怪我で入院したら、会社はどうなるか。」—そう考えたことはありますか。中小企業において、社長の意思決定力や信用力は最大の資産ですが、同時に最大の依存リスクでもあります。万が一、社長が突然前線を退くことになった際、事前の備えがないと、資金繰りの承認や重要な契約手続きがストップし、一気に経営危機に陥るケースは少なくありません。元気な今だからこそ、ご自身の万が一の不在や、将来の引退を見据えた体制づくりに着手することが、会社と従業員、そしてご家族を確実に守る大事な一手となります。

### 【事業承継に躓く3つの危険信号】

- ・ 銀行口座の暗証番号・実印の保管場所・重要なパスワードを、社長しか知らない。
- ・ 会社の決定権である株式は、過去の社長やその親族が保有したままになっている。
- ・ 社長のノウハウ・人脈で、売上の大半が成り立っている。

### 【事業承継に備える3つのポイント！】

1. 権限の分散の準備⇒重要な判断や手続きは社長一人で進めるのではなく、周囲の人材にサポートしてもらい、業務プロセスを見える化する。
2. 自社株の集約⇒将来の引退に向けて、会社の株式の保有状況を把握し、誰に、どのタイミングで、どう集約していくかのロードマップを描く。
3. 定期的な体制の見直し⇒スムーズな世代交代を進めるために、定款の見直しや事業の承継プランを弁護士などの専門家と共有しておく。

⇒不安を感じた際は、当事務所までお気軽にご相談ください！